SecuAvail



2027年3月期 中間期決算説明資料

2026年4月1日-2026年9月30日

株式会社セキュアヴェイル（証券コード：3042）

2026年11月13日

お客様に最適かつ高品質のセキュリティサポートサービスと安全なセキュリティ環境を提供することで、「ネットワーク社会」におけるインフラの担い手として、社会の要請に応える。

JQA-IM0173 091 ISMS-AC ISMS ISR001

JPX STANDARD TOKYO

SAPPORO SECURITIES EXCHANGE

最近の動向につきまして

2026年10月以降、国内外でサイバーセキュリティに対する関心が一段と高まっており、企業や団体からの問い合わせは増加傾向にあります。

特に、大企業を中心に、中堅・中小企業においてもサイバー攻撃対策の必要性に対する認識が高まっており、当社の20年以上の実績で、純国産かつ独自開発の監視ソフトウェア製品（LogStare)と24時間365日の監視サービス（NetSatre）、「AI-SOC」シリーズへの引き合いが増えており、当社が従来から提携していないSIer・ITベンダーからの複数の協業相談もあり、進めております。

また、従来は一部部署単位で検討されていた案件が、全社的なセキュリティ強化プロジェクトへ発展するケースも見られます。

当社では、こうした動きを一時的な需要増というよりも、企業におけるサイバーリスク対策が重要な経営課題として定着しつつあることの表れであり、中長期的な市場拡大につながるものと認識しております。

なお一方で、現時点において、当社業績予想の修正を要する状況には至っておらず、業績への具体的な影響につきましては、今後適切に開示してまいります。

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

連結業績ハイライト

単位：百万円（%）	前々中間連結会計期間 2024.4.1~2024.9.30	前中間連結会計期間 2025.4.1~2025.9.30	当中間連結会計期間 2026.4.1~2026.9.30
売上高	465	636	584
営業利益	△52	47	△23
（利益率）	△11.2%	7.4%	△4.0%
経常利益	△51	48	△21
（利益率）	△11.1%	7.6%	△3.7%
当期純利益（※）	△53	48	△21
（利益率）	△11.6%	7.6%	△3.7%

	前々連結会計年度 2024.4.1~2025.3.31	前連結会計年度 2025.4.1~2026.3.31	当連結会計年度 2026.4.1~2027.3.31
期末当期純利益（※）	42	105	95（予想）

※親会社株主に帰属する当期純利益

■ 売上高：584百万円（前年同期比▲8.2%）

・ストック型サービスは前年並み

・前年期初に大型ソフトウェア販売案件有。

・通期予想範囲で業績推移

（期末時等にソフトウェア販売が増加傾向、収益向上）

■ 営業損失：23百万円（前年同期は47百万円の利益）

・第一四半期より28百万円改善

■ 四半期純損失：21百万円（前年同期は48百万円の利益）

・第一四半期より32百万円改善

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

決算ハイライト（四半期毎）

- 昨年は第1四半期に大型案件の納品（80百万円）。
- 2027年第1四半期に既存ソフトウェアの脆弱性等の強化対策（20百万円）。
- 第2四半期の3ヶ月業績は順調。下半期で予想当期純利益（95百万円）を目指す。
- 商談の刈り取りを行い、当初予想の達成を見込む（セキュリティ市場の追い風の商談は来期分が多い）。

四半期毎の3ヶ月単位の業績	2026年3月期				2027年3月期	
単位：百万円	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
売上高	315	321	269	373	260	324
売上総利益	163	123	83	209	89	141
売上総利益率	51.8%	38.5%	30.9%	56.2%	34.3%	43.7%
販管費	123	116	109	118	142	112
販管費率	39.2%	36.2%	40.6%	31.7%	54.5%	34.8%
営業利益	39	7	△ 26	91	△ 52	28
営業利益率	12.6%	2.4%	△9.6%	24.5%	△20.2%	8.9%
経常利益	39	8	△ 25	92	△ 51	30
四半期純利益	28	19	△ 20	77	△ 53	32

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

連結貸借対照表

単位：百万円	前連結会計年度 2025.4.1~2026.3.31	当中間連結会計期間 2026.9.30	増減額
流動資産	1,427	1,312	△ 114
現金及び預金	1,130	1,047	△ 83
売掛金	236	185	△ 50
原材料及び貯蔵品	7	11	3
前渡金・前払費用	51	52	1
その他	1	15	14
固定資産	151	158	7
有形固定資産	11	10	△ 1
無形固定資産	―	―	―
投資その他の資産	139	148	9
資産合計	1,579	1,471	△ 107

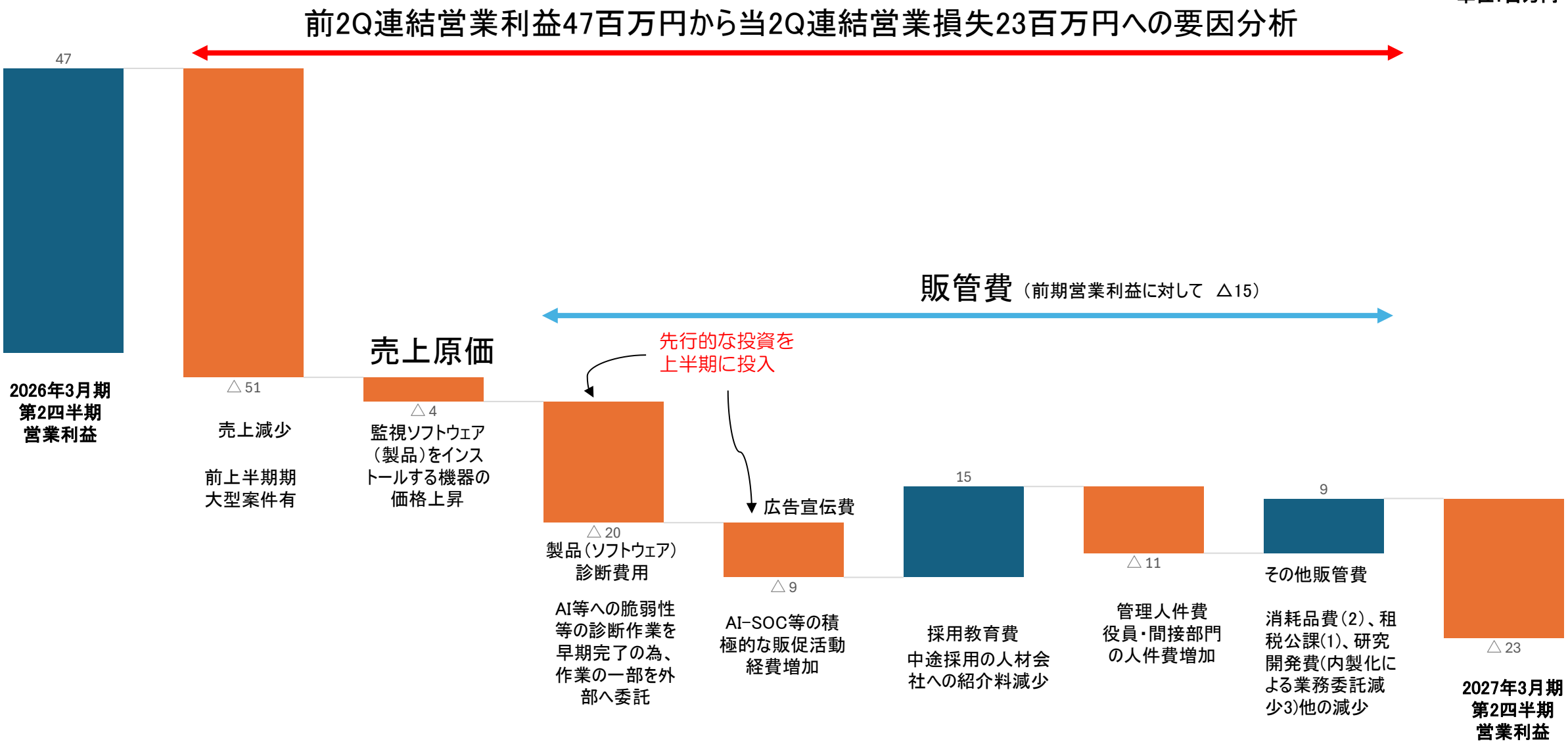
	前連結会計年度 2025.4.1~2026.3.31	当中間連結会計期間 2026.9.30	増減額
流動負債	279	263	△ 15
買掛金	8	27	19
未払金・未払費用	73	72	△0
未払法人税等	26	8	△ 18
未払消費税等	31	12	△ 18
前受金	111	114	2
その他	28	27	△0
固定負債	18	17	△0
負債合計	297	281	△ 15
純資産合計	1,281	1,190	△ 91
負債純資産合計	1,579	1,471	△ 107

■ソフトウェア販売（LogStare製品等）に関する棚卸資産や無形固定資産（ソフトウェア）は無く、開発・改善に関する費用は償却済。

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

営業利益前期比増減分析

単位：百万円



© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

セグメント別状況

セグメント別状況

<情報セキュリティ事業>

単位：百万円	前々第2四半期	前第2四半期	当第2四半期
売上高	366	516	455
セグメント利益	△2	112	40

＜人材サービス事業＞

単位：百万円	前々第2四半期	前第2四半期	当第2四半期
売上高	98	120	129
セグメント利益	11	11	10

上記報告セグメントに帰属しない役員報酬、管理部門経費等の「販売費および一般管理費」があります。

・当第2四半期：75百万円　・前第2四半期：76百万円　・前々第2四半期：62百万円

■情報セキュリティ事業

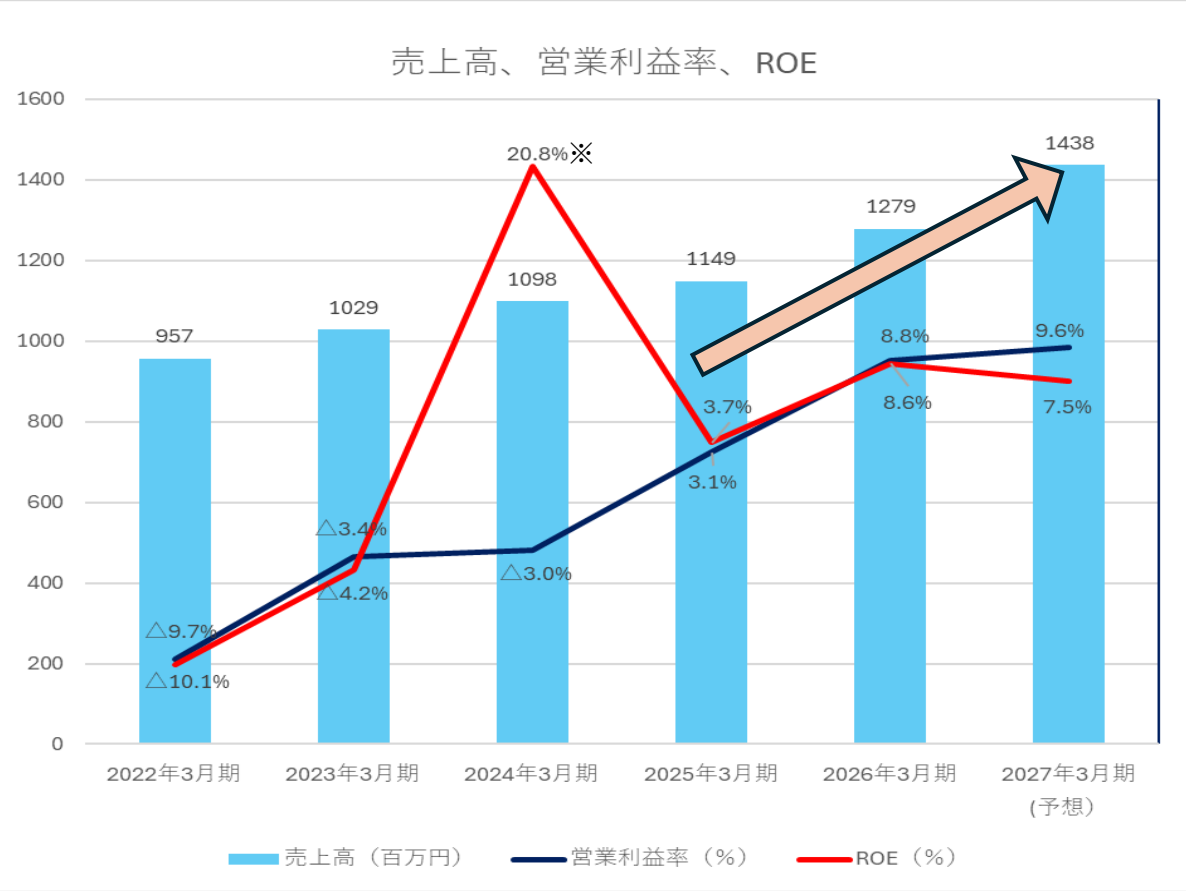
・売上高：455百万円（▲11.8%　前期大型ソフトウェア販売案件）
・セグメント利益：40百万円
・「AI-SOC」広告宣伝を強化（9百万円）
・既存ソフトウェアの先行費用（20百万円）

■人材サービス事業

・売上高：129百万円（+7.8%）
・セグメント利益：10百万円
・売上が堅調

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

連結業績推移



- 5期連続増収中
- 通期計画を達成した場合、営業利益・経常利益ともに過去最高更新を見込む
- 子会社2社の売上が順調に推移

※2024年3月期　投資有価証券売却益421百万円

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期（予想）
売上高（百万円）	957	1,029	1,098	1,149	1,279	1,438
営業利益（百万円）	▲ 92	▲ 34	▲ 32	35	112	138
営業利益率（%）	△9.7%	△3.4%	△3.0%	3.1%	8.8%	9.6%
ROE（%）	△10.1%	△4.2%	20.8%	3.7%	8.6%	7.5%

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

プロモーション戦略（1）

セキュアヴェイルが起こす **SOC革命**

AI-SOC

25年積み重ねたSOC運用ノウハウと、
磨き続けた自社開発基盤の、その結晶



革命1 ログは全部みる

革命2 SOCアナリストを AI化

革命3 安心の純国産

革命4 常識破りの低価格

革命5 ヘルプデスク 標準装備



AI-SOCとは

「AI-SOC」は、セキュアヴェイルグループが創業期から25年にわたり蓄積したセキュリティ運用のノウハウをAIに継承し自社開発した「AI-SIEM」により、**SOC運用の無人化と低価格化を実現した次世代SOCサービス**です。

対象となるネットワーク機器の通信ログ、クラウドサービスの監査ログをすべて収集・分析し、**セキュリティリスクの高い事象を検知しアラート、対応策まで提示します。**

すべての通信ログを**リアルタイム**で診断し、
セキュリティインシデント・セキュリティ対応強化をフォローします。

外部からの攻撃
不正アクセス、DDoS攻撃、脆弱性を狙った侵入など

マルウェア感染
マルウェアの感染や内部拡散、情報窃取など

設定不備
誤設定やポリシー不備によるセキュリティリスク

AI-SOC

リアルタイム診断

- すべての通信ログをリアルタイムで収集・解析
- AIによるインテリジェント分析
- 脅威の検知と診断結果の可視化

さらに、お客様の安心を、3つの軸でサポート！

短期的な対応事項
AIセキュリティログアラート
重要な脅威をリアルタイムで検知・通知 即時対応を支援

中長期的な対応事項
月次サマリレポート
脅威の傾向や対応状況を可視化し、中長期のセキュリティ強化を支援

不明点へのサポート
ヘルプデスク
不明点やトラブルに迅速に対応。安心のサポート体制を提供
※オプション必要

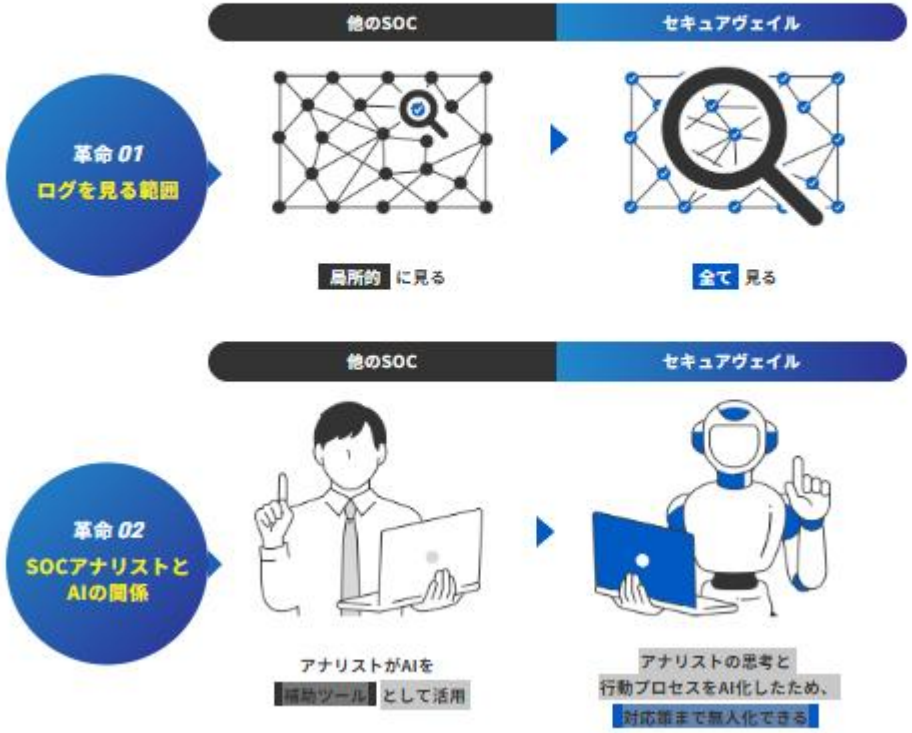
AIがすべての通信を監視・解析し、セキュリティ運用を強化
インシデントの早期検知、迅速な対応、継続的な改善を実現します。

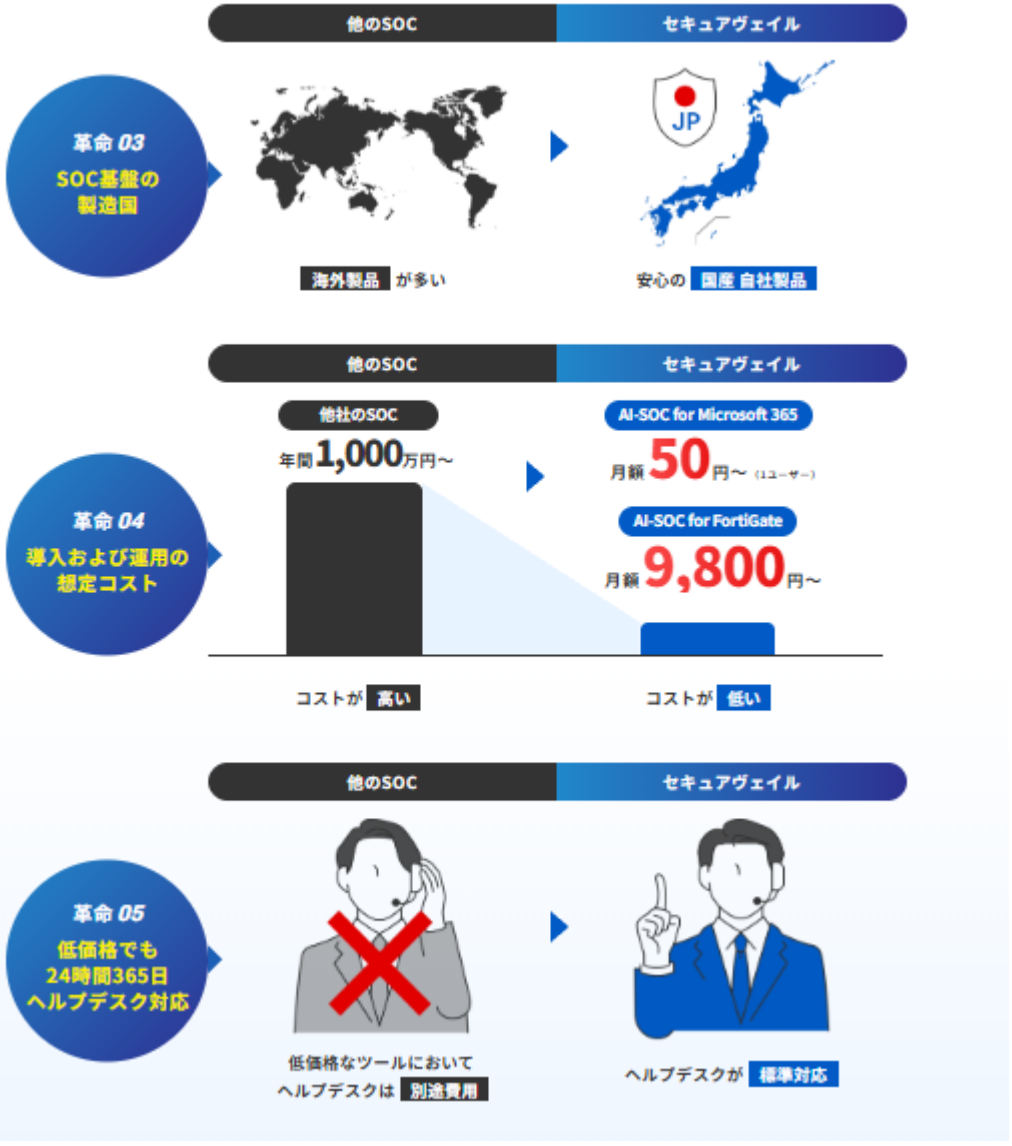
© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

プロモーション戦略（2）

SOC革命を実現した5つの革命

誰もが安心の国産SIEMで高度なセキュリティ運用ができるように。SOCの老舗企業が本気で挑んだサービスです。





© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

プロモーション戦略（3）



セキュアヴェイルは人材不足という社会課題を解決します

代表取締役社長　米今 政臣

セキュリティリスクに対する判断や遮断を自動化する従来のアプローチではなく、SOCアナリストの思考や調査観点をAI化することで、SOC現場における省人化を実現。
長年、深刻な社会課題となっているセキュリティ人材不足を今までにない手法で解決します。



© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

今年度（2027年3月期）の拡大戦略

- 「AI-SOCシリーズを軸にパートナー開拓」
- 「既存パートナーの活性化」
- 「既存顧客への関与度向上」

◯　状況に応じたカスタマイズに対応する、日本で数少ない純国産ネットワークセキュリティ監視のソフトウェア「LogStare」の販売、SOCサービス「NetStare」のプロモーション戦略を展開します。

◯　特に、AIへの研究開発を続けた成果として、「AI-SOC」シリーズを軸に積極的に推進します。



© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

純国産かつ独自開発の技術・開発力で、24時間365日のネットワーク監視サービス、製品を提供するサイバーセキュリティ専業集団

㈱セキュアヴェイル：24時間365日のSOCサービス（NetStare、AI-SOC）
㈱LogStare：サイバーセキュリティ監視ソフトウェア「LogStare」（AI-SIEM含む）の製品開発と販売
㈱キャリアヴェイル：セキュリティエンジニアの人材派遣

※「セキュアヴェイルのSOCサービス」の特徴
長年の実績を持ち、「NetStare（ネットステア）」というブランドで展開、以下の3つの強みを持っています。
1. SOC（セキュリティ）とNOC（ネットワーク維持）の完全融合
一般的には「サイバー攻撃を監視するSOC」と「ネットワークの遅延や通信障害を監視するNOC」に分かれています。
「NetStare」は、SOCとNOCの機能を一つのサービスとして統合。
ネットワークトラブルの原因を回線障害（NOCの領域）、サイバー攻撃（SOCの領域）の両面等から分析し、迅速に原因を特定。
2. 自社開発の運用基盤と確実な「有人24時間365日」体制
純国産・独自開発のログ収集・運用監視システムをベースにサービスを提供。
専門エンジニアが常に常駐する有人監視体制で、緊急時の設定変更や復旧支援までのサポートを実施。
3. AIを活用した無人化・中小企業向けサービス「AI-SOC」の展開
中堅・大規模企業向けの「NetStare」に加え、最新の「AI-SOC」という次世代サービスも提供。
AI技術を駆使して監視業務を自動化・無人化することで、コスト面等で導入が難しかった中小規模の企業でも導入できるサービスを実現。

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.

免責事項及び将来の見通しに関する注意事項

本資料は、株式会社セキュアヴェイル（以下「当社」という）が作成した当社に関する情報提供のみを目的とするものであり、国内外を問わず証券の募集や勧誘を目的とするものではありません。

本資料に記載された内容は、本日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

また、事業戦略など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性が含まれております。そのため、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる将来の見通しの更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

© Copyright 2026 SecuAvail. All rights reserved.